

行 政 報 告

平成22年度福島町議会定例会6月会議の開会にあたり、3月11日開催の平成21年度定例会3月会議以後の行政報告を申し上げます。

なお、この間の諸行事等の報告については、別紙に印刷のうえ、お手元に配布しておりますのでご了承願います。

はじめに

★ AEDの寄贈について

去る4月13日に函館方面遊戯業協同組合から社会貢献と地元還元事業として、町にAED（自動体外式除細動器）1台が寄贈されました。寄贈を受けましたAEDは、「千軒あづま〜る」に設置しました。

★ 交通安全指導車及びチャイルドシートの寄贈について

全国共済農業協同組合連合会北海道本部（JA共済連北海道）から、本道の交通安全運動を支援する活動の一環として、各市町村に交通安全対策資機材の寄付申し出がありましたので、当町では交通安全指導車（4WD・1,500cc）1台とチャイルドシート6個の申し出をし、4月下旬にJA共済連北海道から寄贈決定の通知を受けました。

5月中旬にチャイルドシートが納入されましたので、今後は貸出し周知をして活用を図ってまいります。

また、交通安全指導車の納車は6月下旬を予定しておりますが、寄贈は車輛本体のみであることから、登録諸経費等の関係予算を今議会に補正計上しております。

★ 町有建物倒壊での事故発生について

暴風・波浪警報発令中の4月14日早朝、字吉岡219番地23地内（吉岡温泉横の町有地）で、(株)ドウデン吉岡工事センターに勤務している職員の駐車中の乗用車に町有物置が強風により倒れ、乗用車が破損する事故が発生しております。現在、当事者と話し合い中でありますので、

車輛損害に対する示談が成立しましたら、議会に提案してまいります。

★ 北海道福島会総会への参加について

北海道福島会の第10回総会が、去る4月24日に東京都で開催され、関東方面の各地から来賓や会員を合わせて、約100名の参加がありました。

総会後に行われた懇親会へは、忙しいスケジュールの合間を割いて、九重親方や東京農業大学客員教授の榎本先生などの出席もあり、福島町への熱いメッセージをいただきました。

懇親会では、九重親方提供の「ちゃんこ招待券」や地元産の「ウニの塩水パック」などが当たるお楽しみ抽選会や、アトラクションでは勇壮な和太鼓も披露され、参加者は楽しいひと時を過ごしておりました。

また、会場前では、地元から持参した「イカ飯」、「スルメ」、「コンブ」などの販売も行われ、ふるさとの味を買い求める参加者ですべての商品が完売となりました。

★ 高橋はるみ知事と「浜のかあさん」の懇談会について

北海道女だけの相撲大会に来賓として出席された高橋はるみ知事は、福島吉岡漁業協同組合の女性部の方々と昼食をとりながら懇談会を行いました。

当日は、浜のお母さん21名の参加があり、女性部から日頃の活動内容や前浜の漁模様などが報告され、2度目の訪問となる知事は、前回参加されたお母さんの顔を見つけて気さくに話しかけるなど、浜の実情に真剣に耳を傾けておりました。

★ 吉岡温泉の利用状況並びに改修による臨時休館について

平成21年度の吉岡温泉の利用状況がまとまりました。

利用者数は67,693人となり、前年度の67,922人に比べて、0.3%の減となりました。

また、繰越明許費にて施工した吉岡温泉改修工事のため、5月17日から6月7日までの3週間、臨時に休館いたしました。

この間、自宅に風呂がない等の方々のために、福祉センターと吉岡漁業環境改善総合センター（吉岡支所）の風呂を無料で開放したところがあります。

休館中は、大変ご不便をおかけしましたが、今後も、利用促進とサービスの向上に努め、健康保養施設として利用者に親しんでいただけるような施設運営に努めてまいります。

★ 子宮頸がんワクチン接種事業について

女子中学生を対象とする当該事業につきましては、まず、4月26日に福島中学校道徳集会にて中学生及び保護者を対象として、産科医師による性道徳を中心とした講演の中でワクチンの有効性についても説明を行い、次に、保護者からワクチン接種の申込みを受け、第1回のワクチン接種を5月19日に行いました。

当日は、中学在籍女子生徒58名中、43名（74%）が接種を受けました。

今後は、約1カ月後の6月22日に2回目を、半年後に3回目の接種を受けて完了となります。

★ 新型インフルエンザワクチン接種事業について

平成21年11月から平成22年3月までの、当町の新型インフルエンザワクチン接種者は、国庫補助対象者395人、町単独補助対象者238人の、合計633人となりました。

なお、全国的にみても2月頃から死亡者が急速に減少しており、収束状態にあるようにも思われますが、引き続き各種情報を注視してまいります。

★ 特定健診について

メタボリック対策などを推進するため、平成20年度から始まった「特定健診」については、今年で3年目を迎えました。

5月19日から23日まで、延べ16会場で行った健診では336人、約23%の方々が受診されました。

特定健診は、冬にも行う予定ですので、一人でも多くの被保険者の受診を期待しているところであります。

★ 生活・介護支援サポーター養成事業及び介護予防実態調査分析支援事業について

生活・介護支援サポーター養成事業につきましては、安心生活創造事業の一環で、国の100%補助事業として、生活・介護支援サポーターのさらなる養成・充実を図るため、昨年度に引き続き実施することといたしました。

また、介護予防実態調査分析支援事業につきましては、国の特別事業で100%補助事業であります。第5次介護保険事業計画を策定する際に参考とすべき介護予防実態調査を、国が示す様式にて抽出調査を行い、調査項目の検証・評価等を実施するものです。

両事業に係る関係予算を、介護保険特別会計予算で今議会に補正計上しております。

★ 前浜の漁業について

今年の春漁はタコ、ホッケ、ヤリイカ漁を始めとして、全般的な不漁であり、漁業者にとっては、大変厳しい状況であります。

また、現在新潟方面で操業中のイカ漁についても、近年にない不漁との事であり、今後、水産加工場の経営にも影響が及ばないか心配しており、これからのイカ漁に期待をしているところであります。

養殖昆布については、天候不順により実入りが心配されておりますので、今後、好天に恵まれ、今月下旬より始まる採取を無事迎えることを願っております。

ナマコの稚仔放流については、放流箇所の事前調査も終え現在は、放流の準備を進めております。

★ サケ、マスふ化場の揚水調査について

4月14日から19日まで、さけ・ますふ化場が揚水することで、近隣民家等の井戸へ与える影響調査を行った結果がまとまり、渡島さけ・ます増殖事業協会が5月26日、三岳寿の家で関係者に対して報告会を実施しました。

今回の調査では、民家等への影響はなかったとの事ではありますが、引き続き、地下水観測孔での調査を行っていくとの事でありますので、推移を見守ってまいります。

★ 福島漁港の工事について

今年の福島漁港の工事は、函館発建設部より、3月24日発注されました。

今年度の工事は、東副防波堤の整備工事であり、工期は平成23年1月31日までであり、請負業者より、みなと交流館を事務所として使用許可申請がありましたので、昨年同様許可をいたしました。

★ 農業の状況について

春先の低温が続き特に水稻生産農家においては、例年より約1週間遅れで田植えとなり一段落しておりますが、今後は天候に恵まれ、豊作を期待しているところであります。

又、今年度から事業主体である農業協同組合と連携し、新規作物としてトウモロコシ栽培に取り組み、産学連携により栽培研究や特産物の支

援や農業振興に努めるとともに生産所得の向上を目指すところであります。

★ 日曜朝市の開催について

朝市実行委員会による『日曜どすこい朝市』は、今年も5月23日から開催されており、10月までの毎週日曜日に新鮮野菜、新鮮魚介類など地場产品中心の販売で、これまで以上の盛況を期待しております。

また昨年スギ間伐材を活用して完成した簡易店舗につきましては、5月から千軒地区に1箇所、6月から青函トンネル記念館駐車場横に1箇所設置し、それぞれ千軒町内会と朝市実行委員会が中心になり野菜、山菜、シイタケ及び地場产品中心を中心に直売所として開設しており、今後の農業生産と販売促進に一役を担うものと大いに期待いたしているところであります。

★ 植樹会の開催について

毎年恒例となりました『町民森づくり植樹祭』が福島町森づくり協議会主催で5月15日に開催され、当日は、福島町森林・林業・林産業活性化議員連盟、福島町建設業協会、福島町森林組合の団体が中心となり、一般参加者と渡島総合振興局西部森林室職員を加えた総勢42名で、字三岳地区の町有林に、ヒバの苗木300本の植樹がされました。

また5月22日には『お魚を殖やす植樹会』が開催され、福島吉岡漁業協同組合女性部会と特別参加の函館開発建設部職員を中心に福島町森林組合職員を加えた総勢33名で、字白符の民有林にミズナラの苗木130本の植樹がされました。

★ 町有林造成事業について

町有林造成事業につきましては、通常の下刈り、除間伐、野鼠駆除等を福島町森林組合に委託し現在事業執行中ではありますが、それに加え平成21年度で実施の路網整備地域連携（作業道）事業において2路線が完成いたしました。その後継続して要望いたしておりました兵舞線作業道と白符線作業道整備事業が新設の森林整備加速化・林業再生（作業道）事業として採択されることとなり、今議会に補正計上いたしております。

★ 新幹線木古内駅活用推進協議会の設置について

北海道新幹線開業に向けて、5月20日に新幹線木古内駅活用推進協議会が渡島西部4町と檜山南部5町により設置され、新駅を拠点とした道南の観光拠点を目指す構想を基に、広域観光ルートの構築や道の駅を兼ねた(仮称)観光交流センターの規模や機能について協議会で検討して行くことになりました。

★ 第20回記念 北海道「女だけの相撲大会」について

福島町観光協会主催の第20回記念北海道女だけの相撲大会が、5月9日鏡山公園相撲場で開催され、道内をはじめ、岡山県や東京都などから63名の参加者により熱戦が繰り広げられました。また、少女の部の創設や女性ボランティアスタッフの募集など内容の充実が図られていました。

更に、高橋はるみ北海道知事が来賓として出席し、賞状の授与や参加者との記念撮影など、大会を盛り上げて頂くことができました。

★ 殿様街道ウォークの開催について

殿様街道ウォークは、5月1日に好天に恵まれた中で開催されました。

町内外合わせて50名の参加があり、千軒地域活性化実行委員会のスタッフの案内により歴史名所の説明を受けながら約7キロ3時間のコースを散策し、昼食の千軒そばを味わった後、松前神楽の奏上に大いに満足しておりました。

また、昨年同様10月の紅葉シーズンにも実施したい旨報告を受けております。

★ 両記念館の入館状況について

ゴールデンウィークの入館者数は横綱記念館1,864人で前年より498人の減少となり、青函トンネル記念館の入館者数も1,867人で前年より417人の減少となっております。これは松前町の桜が平年より遅咲きとなった影響等を受けたためと推測しますが、5月中旬にかけては入館者が前年を上回っており、5月の両記念館の入込状況は、ほぼ例年並となっております。

★ 建設事業について

本年度の丸山団地町営住宅建替事業は、平成23年度建設4号棟の実

施設委託・団地内5号道路整備工事・既設住宅解体工事を予定しておりますが、いずれも6月以降の発注を予定しております。

道における岩部渡島福島停車場線災害防除工事は、昨年度実施した日の出地区法面对策工事を引き続き実施予定とのことであります。

また、福島塩釜5急傾斜地工事については、9月以降に発注予定との報告を受けております。

福島川改修事業につきましては、月崎側の用地買収及び支障物件移転補償事務を北海道から受託する予定となっておりますので、契約締結後に関連予算を補正計上してまいります。

また、町道みどり町線については、北海道と兼用工作物道路として供用できるよう協議を重ねておりましたが、渡島総合振興局建設管理部で実施しておりました町道修正線形調査及び地形調査業務の結果、河川管理用地を超える部分の底地を町で購入しなければならないことから、議会に報告しながら進めてまいりたいと考えております。

なお、支障物件の移転補償費及び町道の原状回復工事費については、北海道で負担することとしております。

函館開発建設部では、吉田橋架換えに伴う仮橋の供用開始を8月中旬以降に予定し、既設の吉田橋解体工事を7月中旬に発注予定との報告を受けております。

★ 大雨による災害について

5月24日から25日の大雨で、吉岡川上流部美山浄水場付近に架かる不動橋左岸側接続部で道路が決壊し、橋梁下部の石積みブロックも欠損するという災害が発生いたしました。今後、被害状況の詳細を調査し、被害額が確定次第、災害復旧の補正予算計上をしてまいります。

★ 工事等の発注状況について

平成21年度予算での地域活性化・きめ細やかな臨時交付金事業での工事発注状況と平成22年度予算での町工事等の発注状況の一覧表を添付しておりますので、後ほどご参照願います。

以上で、平成21年度定例会3月会議以後の私からの行政報告を終わります。

なお、教育行政報告については、このあと教育長から報告させますが、本会議に提案の議案は、条例の一部改正が3件、一部事務組合等の協議が6件、予算案が3件、計画の変更が1件、報告1件の計14件のご審

議をお願い申し上げるものでございます。

議案の内容につきましては、後ほど担当課長等から詳しく説明させますので、ご審議のうえ議決賜りますようよろしくお願い申し上げます。

◎ 臨時交付金事業発注一覧表(平成21年度予算:地域活性化・きめ細かな臨時交付金)

(単位:円)

入札 月日	契約 月日	工事名	契約相手	工期	予定価格 A	契約金額 B	落札率 B÷A	完成 月日	備考
4月7日	4月7日	防災避難場所標識設置工事	開洋建設㈱	5月31日	997,500	966,000	96.84%		
4月7日	4月7日	千軒地区水路改修工事	(有)創拓建設	6月30日	999,600	966,000	96.64%		
4月7日	4月8日	保冷库整備工事	(有)花田電気	6月30日	2,496,900	2,446,500	97.98%		
4月7日	4月8日	三岳地区外基盤整備工事	福島工業㈱	7月30日	3,999,450	3,864,000	96.61%		
4月7日	4月8日	墓地公園第3期区画造成工事	安岡建設工業㈱	8月31日	17,367,000	16,800,000	96.74%		
4月7日	4月8日	松浦橋橋梁外整備工事	中塚建設㈱	7月30日	9,492,000	9,082,500	95.69%		
4月7日	4月8日	町道白符小学校1号線外整備工事	㈱杉沢組	7月30日	6,468,000	6,237,000	96.43%		
4月7日	4月9日	町道千軒停車場1・2号線整備工事	㈱石岡組	7月30日	11,991,000	11,550,000	96.32%		
4月7日	4月8日	三岳団地給湯設備改修工事	㈱金澤建設	8月31日	10,993,500	10,710,000	97.42%		
4月7日	4月8日	旧吉岡中学校校舎改修工事	小鹿・松岡經常建設共同企業体	8月31日	17,944,500	17,703,000	98.65%		
4月7日	4月8日	教職員住宅トイレ改修工事	(有)古谷建設	8月31日	7,498,050	7,310,100	97.49%		
4月7日	4月12日	福島中学校自転車置場改修工事	土門建設	8月31日	4,284,000	4,200,000	98.04%		
4月7日	4月8日	福祉センタートイレ改修工事	村井建設	7月30日	1,788,150	1,732,500	96.89%		
4月7日	4月8日	吉岡温泉露天風呂呂殿等改修工事	柏崎工務店	7月30日	2,194,500	2,121,000	96.65%		
		合計			98,514,150	95,688,600	97.13%		

◎ 平成22年度 町工事等発注一覧表

(単位:円)

入札 月日	契約 月日	工事・業務名等	契約相手	工期	予定価格 A	契約金額 B	落札率 B÷A	完成 月日	備考
4月27日	4月27日	給食センター建設工事地質調査業務	函館土木調査㈱	6月11日	1,512,000	1,417,500	93.75%		
4月27日	4月27日	福島大橋水道配水管架設工事	石岡・金澤經常建設共同企業体	8月31日	32,142,600	31,080,000	96.69%		
4月27日	4月27日	町道白符小学校線外配水管取替工事	丸協土建㈱	7月31日	2,485,350	2,352,000	94.63%		
4月27日	4月27日	生涯学習活動車	(有)上嶋環境管轄	7月25日	3,297,000	2,782,500	84.39%		予定価格非公表

教 育 行 政 報 告

平成21年度定例会3月会議以後の教育行政報告を申し上げます。

★ 中学校統合後の状況について

平成22年4月1日より、吉岡中学校と福島中学校との統合による新たな中学校生活が、子供たちにとっても始まったところであります。

これまでの統合に向けた地域との協議の中で懸念されていた、登下校に係るバス通学や生徒間交流、そして授業状況、クラブ活動等につきましても、これまで問題なく経過している旨、学校からの報告もなされております。

教育委員会としても統合後の生徒の学校生活や授業状況把握のため、4月19日に教育委員による福島中学校訪問を行い、今年度より学力向上対策として実施しているTT（チームティ칭ング）を用いた授業指導状況などを参観したところであります。

今後ともこうした各学校の状況把握を行いながら、児童・生徒が健やかに生活できる教育環境の維持に努めてまいります。

★ 吉岡小学校の移転について

現在、旧吉岡中学校改修工事が進められておりますが、工事完了が予定される夏休み期間中に、学校関係者やPTAの協力をいただきながら吉岡小学校の移転を行い、2学期始業時から授業体制が整えられるよう対応を図ってまいります。

なお、旧吉岡中学校改修工事に伴い、校舎玄関前タイルの下地モルタルの経年劣化による剥離が発見され、児童の登下校時に影響があることから、本議会に改修実施に係る補正予算を計上しております。

★ 全国学力・学習状況調査の実施について

本年度実施の本調査は、国における事業仕分けにより、全国一斉規模ではなく抽出方式となり、当町の各学校は抽出対象外となりましたが、町としては、調査結果に基づく学力向上対策に資するため、4月20日

に実施された当該調査に参加をしたところであります。

今後は、国より示される調査結果をもとに、各学校における分析等を加えながら、各学校と連携をして学力向上に向けた対応に努めてまいります。

なお、学習意欲の向上を図るためには、家庭における日常生活の中で規則正しい生活習慣や家庭学習の習慣化が大きな要因とされていることから、引き続き、学校を通して各家庭への周知啓発を図ってまいります。

★ 「教職員の服務規律等の実態に関する調査」について

先の衆議院議員選挙に関わる政治資金規正法違反により、道内教職員団体が起訴されるなど、保護者や地域の方々に大きな不安や不信を与えている状況となっております。このため北海道教育委員会では、学校教育に対する信頼を確保するため、教職員の服務規律等に関する調査を5月末までに、各学校長が教職員に聞き取り調査を行う方式を用い、町内各学校においても実施をされたところであります。

調査結果は、今後、北海道教育委員会において集約されることとなりますが、教育委員会としても各学校と十分に連携を図りながら、町内教職員の服務規律等の確保に努めてまいります。

★ 学校給食センター建設工事計画について

学校給食センター建設工事計画につきましては、現在、旧福島保育所跡地の地質調査の分析が行われておりますが、今後は、この調査結果を踏まえて、安心・安全な学校給食を提供する施設建設に向けての実施設計を進めるべく、関係者等と協議をしてまいります。

★ 郷土資料等の整理・データ化の推進について

福祉センター図書室は、貴重な郷土資料等に関する書籍を保有しているほか、本年3月には、町史に関連した貴重な資料や書籍等が、福島町史研究会を通して、郷土史研究家で、現在、札幌市在住の永田富智氏より多数寄贈されたところであります。

こうした資料や書籍等を整理し、図書室利用者が円滑に閲覧できる体制を確保するとともに書籍関係のデータ化推進を図るための補正予算を、本議会に計上しております。

★ 各社会体育施設等のオープンについて

本年も、町内の各社会体育施設等がオープンしておりますが、ファミリースポーツ公園パークゴルフ場は4月22日にオープンし、年度始めは積雪もありましたが、芝の状態も良く、順調に利用されております。

また、町民プールにつきましても6月1日にオープンしたところであり、今後、町民の皆様の各施設の利用促進を期待しております。

★ 館崎遺跡発掘調査について

北海道新幹線事業に関連する青函トンネル信通機器室建設のため、館崎遺跡の発掘調査が、昨年に引き続き4月より実施されております。

発掘を担当している北海道埋蔵文化財センターより、7月末までには現地掘削作業を完了し、9月末で発掘調査作業を完了させる予定との報告を受けております。

なお、本発掘調査の現状を把握していただくため、本年度も6月13日に、町民を対象とした発掘現場見学会を予定しております。

以上、平成22年度定例会6月会議にあたり、教育分野に係る行政報告を終わります。